

令和 7 年度 茨木市消費生活センター 事業報告書



茨木市消費生活センター啓発推進キャラクター

1 消費生活センター運営事業

I 消費生活センター運営懇話会について

	開催日	開催場所	参加委員数	傍聴者
運営懇話会	6月20日	茨木市役所南館 3階会議室	9人	-
	3月24日	茨木市役所南館 3階会議室	10人	1人

○事業実績

懇話会は2回開催し、若年層への消費者教育や、多発する特殊詐欺被害防止に向けた、今後の啓発手法などについて、有益な意見が交わされた。

II 消費生活センターレベルアップ研修等について

II-① 弁護士との共同事例研究会

	開催日	開催場所	講師
弁護士との 事例研究会	①6月12日 ②10月9日 ③2月26日	茨木市役所南館 消費生活センタ 一事務室	明日風法律事務所 弁護士

○事業実績

弁護士との事例研究会を3回実施した。研究会には、相談員のほか行政職員も参加し、相談事例の検討、対応のポイント等について学習、共有した。

II-② 大阪弁護士会主催共同事例研究会

○事業実績

消費生活相談員が参加し、相談事例を題材として、弁護士とともに対応などについて検討しながらレベルアップを図った。(延べ14回)

II-③ 国民生活センター主催研修への派遣

○事業実績

独立行政法人国民生活センター主催の消費生活相談員専門事例講座等を対面及びオンライン形式により受講し、最新事例の把握や情報交換に努めた。

2 消費生活啓発事業

出前講座では、市で制作した消費生活トラブル防止の啓発動画を積極的に活用し、分かりやすい講座内容による啓発に努めた。

高齢者のスマホ利用者に向け、ネット通販トラブルの未然防止策として、シニア向けスマホセミナーを開催するなど、ネットリテラシー向上に向けた取り組みも進めた。

I イベント等

事業内容	開催日	場所	参加人数	募集人数	参加率
(1)講師派遣事業 (出前講座)	随 時	市民団体、市内学校、事業者等	延べ 13 回 1,959 人	—	—
(2)くらしのセミナー (シニア向けスマートフォンセミナー)	① 6 月 4 日 ② 6 月 10 日 ③ 2 月 20 日	① クリエイトセンター 207 号室 ② シニアプラザ いばらき ③ 竜王山荘 多目的室	① 10 人 ② 7 人 ③ 7 人 延べ 24 人	各 20 人	40%
(3)茨木市消費生活展 ① at オンライン	11 月 1 日 ～ 1 月 30 日	特設サイト	延べ 1,817 アクセス	—	—
② 対面開催	10 月 29 日	おにクルきたしんホール	232 人	—	—
③ 企業連携講座 (講師：三井住友カード ㈱ 職員)	10 月 29 日	おにクルきたしんホール	47 人	50 人	94%
④ 特別講演会 (講師：桂 吉弥氏)	10 月 29 日 10 月 29 日 ～ 11 月 5 日	おにクルきたしんホール 配信（リアルタイム・アーカイブ配信）	160 人 60 人	200 人 —	80% —
(4)消費者月間周知活動 (いばらき×立命館 DAY ブース出展)	5 月 18 日	立命館大学 B 棟イベントホール	約 200 人	—	—

【再掲】

(1) 講師派遣事業

○ 事業実績

延べ 13 回（1,959 人）実施

※依頼先内訳 … 市民団体 6（186 人）、学校 6（1,745 人）、事業者 1（28 人）



(2)-①, ②, ③, ④ 消費生活展

○事業実績

共通テーマ：～よりよい暮らしを求めて～

「生産者ともつながり、かしこく消費していこう
～エシカルってなあに？～」

① オンライン開催

日 程 … 令和7年11月1日（金）～令和8年1月30日（金）
会 場 … 特設サイト
内 容 … 消費生活関連団体等の取組紹介
消費生活関連マークの絵合わせゲーム 等
参加者 … 延べ1,817 アクセス

② 対面開催

日 程 … 令和7年10月29日（水）
会 場 … おにクルきたしんホール
内 容 … 市内消費生活関連団体の紹介とパネル展示
消しゴムで重さ当てゲーム等
参加者 … 232 人

③ 企業連携講座

日 程 … 令和7年10月29日（水）13時30分～14時
会 場 … おにクルきたしんホール
内 容 … 三井住友カード(株)職員による講座
テーマ「クレジットカードを安心・安全に利用するために」
参加者 … 47 人

④ 特別講演会

日 程 … 令和7年10月29日（水）18時～19時
会 場 … おにクルきたしんホール
内 容 … 桂 吉弥 さん（落語家）による講演会
テーマ「桂吉弥の笑って防げ！消費者トラブル」
※リアルタイム配信、アーカイブ配信も実施
参加者 … 220 人（会場160人、配信60人）

(4) 消費者月間周知活動

○ 事業実績

テーマ：市民生活わくわくブース in いばらき×立命館 DAY2025
「知ろう！くらしのトラブル回避術&はかりのこと」

日 程 … 令和7年5月18日（日）10時～17時
会 場 … 立命館大学 B棟イベントホール

内 容 … 市民生活相談課、消費生活センターの紹介とパネル展示
消しゴムで重さ当てゲーム等

参加者 … 約 200 人

<参考>

消費生活展チラシ

茨木市消費生活展
—よりよい暮らしを求めて—
生産者ともつながり、かしく消費していこう～エシカルってなあに？～

令和7年 **10月29日** 午前10時～午後4時
茨木市文化・子育て複合施設 おにクル 1階 きたしんホール

遊びのコーナー
パネル展示
●消費者団体によるエシカル消費について
●消費生活啓発パネル
動感の放映
●茨高まちづくり1分CM
●エコレールマークってなに？
●桂吉弥さんによる消費者トラブル講話DVD

遊び＆体験のコーナー
●おもしろ消しゴム 重さをかってゲット！
●オリジナルバッジ作り
●おすすめ食品の試食配布
●クイズラリー（景品がもらえる！）
※すべて数量限定のためなくなり次第終了
●スマホでミニVR体験！

企業連携講座
三井住友カードによる金融講座
「クレジットカードを安心・安全に利用するために」
■日時 午11時30分～2時30分 ■会場 消費生活センターおにクル
■定員 50人（先着順・要申込） ■申込 申込フォーム（下記QRコード）
電話：072-624-0799 ファックス：072-622-1878
メール：syohiseikatsu@city.ibaraki.lg.jp

主催：茨木市消費生活センター・茨木市消費生活センター・茨木市消費生活センター・茨木市消費生活センター・茨木市消費生活センター・茨木市消費生活センター・茨木市消費生活センター・茨木市消費生活センター・茨木市消費生活センター・茨木市消費生活センター
協力：大阪府立茨木高等学校・日本貨物鉄道株式会社茨木支社・公益社団法人茨木市消費生活センター・三井住友カード株式会社

問合せ：茨木市消費生活センター（市役所南館1階）
電話：072-624-0799 ファックス：072-622-1878
メール：syohiseikatsu@city.ibaraki.lg.jp

10 ステージ **フロアマップ**

★オープニングラリースでは「つむぎマルシェ」も同日開催（10時～16時）

① 茨木市消費者協会	パネル展示「エシカル消費について」
② 大阪よどがわ市民生活協同組合	パネル展示「無農薬ホムトンバナナの紹介、農業ボランティア体験について 等」、試食品の配布
③ 生活協同組合コープ自然派おおさか	パネル展示「オーガニック生産者の紹介、フェアトレードについて」、試食品の配布
④ 生活協同組合コープこうべ大坂北地区	パネル展示「SDGsとエシカル 等」、試食品の配布
⑤ 生活クラブ生活協同組合大坂	パネル展示「野菜の生産者、旬の野菜」、試食品の配布
⑥ 動画放映コーナー	「まちづくり1分CM」…大阪府立茨木高等学校「エコレールマークってなに？」…鉄道貨物協会「桂吉弥さんによる消費者トラブル講話DVD」 茨木市消費生活センター
⑦ 日本貨物鉄道株式会社 公益社団法人鉄道貨物協会	「貨物鉄道輸送とエコレールマーク」の展示
⑧ 茨木市消費生活センター	パネル展示「消費生活啓発情報」オリジナルバッジ作り スマホでミニVR体験！
⑨ 茨木市消費者協会	計量ゲーム「おもしろ消しゴム 重さをかってゲット！」
⑩ 企業連携講座（三井住友カード株式会社）	「クレジットカードを安心・安全に利用するために」 午後1時30分～2時30分（先着順・要申込）

企業連携講座、消費生活特別講演会チラシ

令和7年度 茨木市消費生活展 企業連携講座

三井住友カードによる金融講座
クレジットカードを安心・安全に利用するために
～増加する不正利用被害に
あわないためにできること～

令和7年 **10月29日（水）**
日時 **13:30～14:30（開場13:00）** 定員50人（先着順）

本講座では、カードの不正利用の現状とその手口、そして被害を未然に防ぐための具体的な対策について解説します。
日常生活で実践できるセキュリティ対策や、万が一被害にあった場合の対処法についても学び、安全なカード利用をめざしましょう。

会場では消費生活展も開催します！

会場参加 200人（申し込み多数の場合は抽選）
配信視聴 200人

申込フォーム・電話・FAX・メールで受付中
茨木市消費生活センター 市役所 南館1階
電話：072-624-0799
FAX：072-622-1878
メール：syohiseikatsu@city.ibaraki.lg.jp
一時保育は有料（事前申込は10月20日まで）

主 催：茨木市消費生活センター・三井住友カード株式会社

令和7（2025）年度 消費生活特別講演会 in おにクル

桂吉弥の笑って防げ！消費者トラブル
—桂吉弥さんのお話と落語で学ぶ、消費者トラブル防止の心得—

講師 落語家 桂 吉弥さん
◆講師プロフィール◆
1971年生まれ、茨木市出身。大阪府立春日丘高等学校卒業後、神戸大学在学中の1994年に桂吉弥に入門し、大坂正の桂木勘七に仕込まれ、内弟子修行ののち、独り立ち。2013年の文化庁芸術祭優秀賞、多数の賞を受賞。2021年には、茨木市制作の高齢者向け啓発DVD「消費者トラブル講話」にも出演。地元茨木市での「毎日寄席」をはじめ、全国各地の講演会、テレビ、ラジオなど大々活躍中。

日時 **10月29日（水）**
17:50～19:00（開場17:20）

会場 茨木市文化・子育て複合施設 おにクル 1階きたしんホール（茨木市駅前 三丁目9番6号）
リアルタイム配信およびアーカイブ配信あり

会場参加 200人（申し込み多数の場合は抽選）
配信視聴 200人

詳しい申し込み方法は裏面をご覧ください

問い合わせ
茨木市消費生活センター
TEL 072-624-0799（直通）
制作協力：米南事務所
主催：茨木市、共催：茨木市消費生活展実行委員会

Ⅱ イベント以外

Ⅱ－① 広報いばらきへの記事掲載

○ 事業実績

・『消費生活だより』

時期	タイトル
4 月	古いカセットボンベの取り扱いにご注意を！
6 月	ハチの巣駆除等のサービスにご注意を！
8 月	その申込み、サブスクリプション（サブスク）では？
10 月	動画配信サービス等 SNS の偽物商品の広告にご注意！
12 月	カニの送り付け商法が増える季節です
2 月	通信販売はクーリング・オフできません

(消費生活だより、特集記事一例)

【回答】 偽物が届く通販サイトには、①大幅な値引き、②「国内有名メーカーと共同開発」等と表示、③通販サイトに電話番号の記載がない、等の特徴が見られます。少しでもあやしいと感じたら取引は控えましょう。偽物商品は他にも、下着、靴、ズボン、冷暖風器、AIロボット犬・猫等がありますので気をつけてください。



【事例】 動画配信サービスの広告を見て、心拍数や血糖値が24時間測定できるといふ国内有名メーカーのスマートウォッチを注文した。届いた商品は、広告と全く違うので返品したい。

消費生活だより ID 41725
 消費生活センター ☎ 624・1999

Ⅱ－② 大阪よどがわ市民生協 タ食サポート版『消費生活センターニュース』

○ 事業実績

時期	タイトル	配布部数
4 月	備蓄用の古いカセットボンベにご注意!!	300 部
6 月	ハチの巣駆除などのサービスにご注意!!	300 部
8 月	その申込み、サブスクリプションでは？	300 部
10 月	動画配信サービスなどの偽物商品の広告にご注意！	300 部
12 月	カニの送り付け商法が増える季節です	300 部
2 月	通信販売はクーリング・オフできません	300 部

(夕食サポート版 一例)

茨木市消費生活センターニュース
(夕食サポート版)
令和7年(2025年)6月発行

事例

庭に、スズメバチが巣を作った。危険なのでインターネットで探した害虫駆除業者に電話をかけたところ、すぐにやってきた。巣を撤去しハチが戻ってこないように薬剤もまいてくれた。ところが、インターネットで見た広告には、「2,200円～」と書いていたのに、実際は15万円請求されて、支払ってしまった。高額すぎると思うので、返金してほしい。

15万円…。

ハチの巣駆除などのサービスに注意!!

【ひとことアドバイス】

- ネットで「害虫駆除」と検索すると、上位に格安の業者の広告が出てきますが、作業後に高額な請求をされるという苦情が多数寄せられています。
- 広告と実際の請求額に大きな差がある場合は、クーリング・オフの主張ができますが、一旦支払ってしまうと返金を求めるのはとても困難です。
- 害虫駆除の場合は、【日本ベストコントロール協会・☎06-6942-1891】に相談してください。
- 害虫駆除だけでなく、排水管のつまり、車のバッテリーあがり、鍵の紛失などのレスキューサービスも、インターネットで格安な広告を出している業者には、よく注意してください。
- 対応に迷ったら、**茨木市消費生活センターに相談**してください。

(消費者ホットラインは局番なしの188) 通話料がかかります。

相談無料

相談受付：月曜日～金曜日 9:00～16:30
第2・第4土曜日 9:00～12:00
(日・祝日は除く)
相談電話：072-624-1999
FAX：072-622-1878
(特別な事情がある方は、FAX等による相談が可能です。)

イラスト：いらすとや デザイン：茨木市消費生活センター

Ⅱ-③ SNS (X、Facebook、いばライブ) での情報発信

○ 事業実績

スマホ使用者増加の現状を踏まえ、特殊詐欺や消費者トラブルの注意喚起、イベント等の告知を実施した。(合計 19 回)

Ⅱ-④ 啓発動画の配信 (令和3年4月～ 継続)

○ 事業実績

当センター制作の消費者トラブル防止啓発動画をいつでも気軽に視聴可能なYouTubeで配信した。また、出前講座にて、動画を組み込むなどし、デジタルを活用した周知・啓発に努めた。

(若者向け動画：だまされざるTV)



Ⅱ－⑤ 市内学校へ啓発リーフレット配布（継続）

○ 事業実績

啓発リーフレットを配布し、契約知識の普及、消費者トラブル防止のため啓発に努めた。（継続事業）

府立高等学校 10 校の令和 7 年度卒業生向け（令和 8 年 1 月）配布冊数… 1,475 冊
市立中学生向け（令和 8 年 2 月）配布冊数… 2,772 冊

Ⅱ－⑥ その他の取組

(1)市内中学校地域学習への対応

○ 事業実績

中学 1 年生の地域学習の一環として実施（令和 8 年 1 月）

生徒 9 人が消費生活センター訪問し、生徒からの質問等に消費生活相談員が回答を行った。

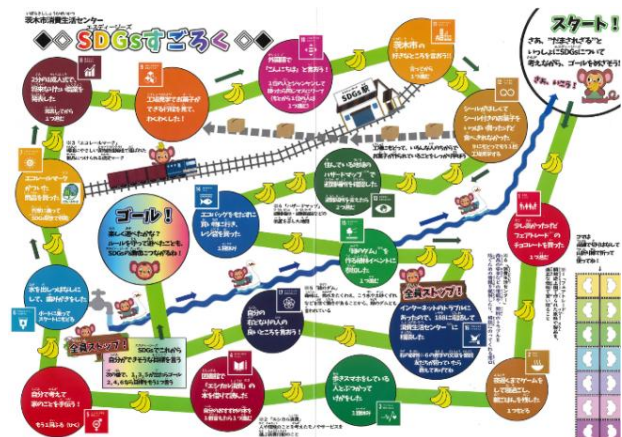
(2)関係機関との連携

○ 事業実績

市福祉部門をはじめ、各関係機関と連携を図り、啓発を実施

- ・小学 4 年生へ冬休み前に SDGs 啓発すごろくを配布。

市立小学生向け（令和 7 年 12 月）配布部数 … 2,973 部



3 消費生活相談事業

相談件数は前年度より 430 件、約 17.5%増加した。要因としては、特殊詐欺関連の相談や情報提供、内容不明又は無関係な相談の増加と考える。

相談内容として、SNS を利用した商品購入や、意図しない健康食品の定期購入等が多く、決済方法も多様化してきており一段と複雑化している。

また、トラブルを未然に防ぐことが最も重要であるとの観点から、引続き相談事例の検証を行い、啓発活動や消費者教育の充実に努める。

○ 事業実績

・消費生活相談／個人情報受付 (件)

	前年比較増減	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度
相 談 件 数	430	2, 890	2, 460	2, 360
うち個人情報相談件数	1	1	0	0
あっせん件数 (率)	35	419 (14. 5%)	384 (15. 6%)	480 (20. 3%)
解決件数 (率)	34	377 (90. 0%)	343 (89. 3%)	426 (88. 8%)
不調件数 (率)	1	42 (10. 0%)	41 (10. 7%)	54 (11. 2%)
相談件数内訳 (苦情)	446	2, 669	2, 223	2, 181
相談件数内訳 (問合せ)	▲17	220	237	179

・相談方法 (件)

	前年比較増減	令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
		件数	(内、土曜)	件数	(内、土曜)	件数	(内、土曜)
来訪	110	718	13	608	9	546	19
電話	314	2, 153	58	1, 839	54	1, 805	50
文書	6	19	0	13	1	9	0
計	430	2, 890	71	2, 460	64	2, 360	69

※土曜相談は、第 2・4 午前のみ実施

・購入形態、支払い方法（消費生活相談のみ）

（件）

区 分		前年 比較 増減	令和7年度	令和6年度	令和5年度
購入形態別	店舗購入	56	464	408	455
	訪問販売	36	241	205	203
	通信販売	63	953	890	912
	マルチ（まがい含む）	8	15	7	18
	電話勧誘販売	94	289	195	148
	ネガティブ・オプション	4	33	29	30
	訪問購入	▲1	20	21	25
	その他無店舗販売	10	25	15	14
	不明・無関係	159	849	690	555
支払い方法別	現金等	▲29	703	732	777
	クレジット等	71	634	563	562
	借金契約	▲7	27	34	30
	不明・無関係	394	1,525	1,131	991

・相談内容（消費生活相談のみ）

（件）

順位	相談内容	令和7年度
1	商品一般（不当・架空請求含）	294
2	役務その他	187
3	レンタルリース・賃貸	140
4	移動通信サービス	98
5	工事・建築・加工	95
6	相談その他	83
7	健康食品	80
8	インターネット通信サービス	77
9	化粧品	74
10	電報・固定電話	71

・契約者年齢（消費生活相談のみ）（人）

	令和7年度	構成比※	
0～10 歳代	66	2.8%	13.1%
20 歳代	241	10.3%	
30 歳代	202	8.7%	35.5%
40 歳代	258	11.1%	
50 歳代	365	15.7%	
60 歳代	365	15.7%	51.4%
70 歳代	493	21.2%	
80 歳代	288	12.4%	
90 歳代	49	2.1%	
不明	562	—	—

※年齢不明を除く

4 計量推進事業

計量法に基づき、取引・証明（薬の調剤・健康診断等）に使用される特定計量器（はかり）について、定期検査を実施している。

検査業務は、（一社）大阪府計量協会に委託しており、令和7年度の検査実施件数は下記の通りである。

また、商品量目立入検査※について、令和7年度は食品スーパーへ立入検査を1回実施した。その他、11月の計量強調月間には、適正計量に関するポスターの掲示を行い、立命館 DAY や消費生活展では消しゴムを利用したはかり計量ゲームを実施するなど、適正計量の周知・啓発に努めた。

※商品量目立入検査

スーパーマーケットなどで、店舗で詰め込みをして計量販売されているパック商品（精肉・鮮魚・青果・惣菜）を対象に商品の内容量（商品量目）が正確に計量されているかを検査すること。

○ 事業実績

・特定計量器定期検査実施件数 9台（8事業所）※集合検査は実施なし

5 製品安全に関する業務

製品安全3法（消費生活用製品安全法、電気用品安全法、ガス事業法）に基づき、「製品事故の未然防止」、「被害の拡大防止」を図るため、販売店舗への立入検査を実施し、販売されている製品の安全性について確認する。

○ 事業実績

立入検査の実績なし。

6 特殊詐欺被害防止に向けた取組

SNS を入り口とした投資詐欺や警察騙り等の特殊詐欺被害について、件数は前年に対し横ばいも、1件当たりの被害金額が増加していることを踏まえ、特殊詐欺被害防止に向けた注意喚起などの取組を茨木警察署や庁内関係課等と連携し実施した。

※令和7年中（令和7年1月～12月）の市内特殊詐欺発生状況

認知件数 … 104件（前年比±0件）

被害金額 … 約4億5,300万円（前年比約+2億4,600万円）

○ 事業実績

- ・被害防止に向けた注意喚起

実施期間 … 通年

実施内容 … ホームページやいばライフ等による注意喚起
市庁舎および関連施設等でのチラシ設置、ポスター掲示等

連携機関 … 茨木警察署、市広報部門、市福祉部門等

- ・自動通話録音機無償貸与事業

市内の65歳以上の高齢者世帯へ、自動通話録音機の無償貸与を実施

募集期間 … 令和7年5月1日～31日

貸与台数 … 229台



本市貸与機種

【KOBAN-ST386】